

# 成人看護学実習3

(疾病コントロールが必要な人の看護)

単  
位  
数

2

時  
間  
数

90

3年次 5月～10月開講

## I. 目的

疾病コントロールが必要な人を理解し、対象に応じた看護が実践できる。

## II. 目標

1. 疾病コントロールが必要な人の特徴を理解できる。
2. 疾病コントロールが必要な人の看護上の問題を抽出できる。
3. 疾病コントロールが必要な人の看護上の問題に応じた目標を設定できる。
4. 疾病コントロールが必要な人に応じた看護が実践できる。
5. 看護活動の評価ができる。
6. 保健医療福祉メンバーの役割と連携の必要性を理解できる。

## 実習評価

出席状況、実習内容、実習記録、実習態度を総合的に評価する。

## 学習上の留意点

この科目の受講にあたっては、以下の前提科目の履修が要件となる。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 基礎看護学実習 2 | 成人看護学方法論 1 |
| 成人看護学概論   | 成人看護学方法論 2 |
| 成人臨床看護    | 成人看護学方法論 3 |
|           | 成人看護学方法論 4 |